

## 松江市人権施策推進基本方針第三次改定の要点

第1章		
1基本方針改定の趣旨	2人権をめぐる国内外の動向	▶「持続可能な開発のための2030アジェンダ」採択、「SDGs」採択について追記 ▶本市の取組において、「松江市総合計画(MATSUE DREAMS 2030)」策定とこれに基づく施策展開を行うことについて追記
	3改定版の性格と位置づけ	▶従来の基本方針(第二次改定)を発展的に継承する
	4基本理念	▶従来の基本方針を継承し、基本理念は変更しない
	第2章	
第1 施策の推進	前文	▶人権施策とSDGsとの関連性に触れ、相互の整合性を図ることを追記
	1学校等における取組	▶「子どもの権利条約」との関連性について追記
	3家庭における取組	▶児童虐待の防止、ヤングケアラー等への支援について追記
	4企業等における取組	▶『「ビジネスと人権」に関する行動計画』に触れ、企業活動における人権の保護・尊重への取組の重要性について追記
第2 体制の整備	(5)「基本方針」の検討と見直し	▶定期的に市民意識調査の実施、基本方針の改定を行ってきていることから、改定間隔の目安(概ね5年)を削除
第3章		
1女性		▶項目名称を「女性(ジェンダー平等)」とする ▶全体をジェンダー平等の観点から整理
2子ども		▶「松江市幼児教育こどもまんなかビジョン」策定に触れ、保育者や子どもの人権意識高揚について追記
4障がいのある人		▶「松江市障がい者基本計画・松江市障がい福祉計画・松江市障がい児福祉計画」に触れ、障がいのある人の自立と社会参加への支援等について追記
5同和問題		▶インターネットにおける差別的な書き込み等に対し、インターネットモニタリングの取組を行うことを追記
7患者及び感染者等		▶新型コロナウイルス感染症により感染者や家族、医療従事者に対する偏見・差別が発生したことに触れ、「松江市感染症予防計画」に基づき対応することを追記
8犯罪被害者やその家族		▶大項目として新設 ▶社会全体で支援の取組が進むよう、教育・啓発に取り組むことを追記
10性自認・性同一性障害に関わる人権問題		▶項目名称を「性の多様性に関する人権問題」とし、「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」の趣旨や用語等を踏まえ、全体を再構成 ▶島根県パートナーシップ宣誓制度の取組について追記
11災害に伴う人権問題		▶男女双方の視点に立った避難所運営、物資の備蓄等の環境整備について追記
12様々な人権課題		▶「自死した人の遺族」に関して追記
全体		
表記		▶ユニバーサルデザインの字体を使用
		▶主に現状と課題に関する記述に合わせて、意識調査結果のグラフを掲載
		▶特に第2章、第3章について、項目ごとに附番